

西船場小学校「報告書」

講話 ・ 研修会 ・ 〇授業 （記録用）	
日時	平成29年 6月14日 （9時45分～10時50分）
校 園 名	西船場小学校
報 告 者	藤野 明
対 象	園児 〇児童 生徒 保護者 教職員 その他 （約70名）
講 師	藤井智子 藤野 明
演 題	小学生6年生への歯みがきの有用性説明
講演内容	小学生時代には歯みがきは面倒くさいものと思われがちだ。その為いかに歯を残すことが大切で人生に関わってくるかを説明した。 また、むし歯になると全身への影響を及ぼすことを理解してもらう為、それについても説明した。
質問事項	何分ほどみがけば良いのか。毎日絶対にみがかないといけないのかと質問を受けた。
感想・課題	西船場小学校の児童は非常に真面目な子が多く、話を熱心に聞いていた。特に受験を控えている子の多くがこの時期にむし歯になり易い。永久歯がむし歯になると一生治療を受けた歯で過ごさなければいけないので、とにかく予防が大切と伝えた。 授業へのとりくみの姿勢はとても良かったので、毎日継続して自分できちんと歯みがきを行ってこれれば良いと思う